

## アラブ首長国連邦におけるレコサル製品の実証試験開始について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、財団法人国際石油交流センターが実施する「産油国石油産業等産業基盤整備事業」での「アラブ首長国連邦(UAE)製油所硫黄有効利用技術調査」において、このたび、UAE国内アルアイン市で、下水道用レコサル※製品の実証試験を開始しましたので、お知らせいたします。

本技術調査は、原油等の脱硫により、硫黄の供給過剰状態にあるUAEにおいて、レコサル(改質硫黄固化体)の利用技術を実証し、新規硫黄需要を創出することで、安定的な製油所操業に寄与することを目的に、2010年度まで行われるものです。

具体的には、UAE大学等と共同で、レコサル製品の下水道用途および海洋用途の実証試験を実施します。

下水道用途では、アブダビ下水道公社の協力により、アルアイン市の下水道設備に実証配管を設置し、耐酸性等の効果を検証します。また、海洋用途では、レコサル製の魚礁を設置し、UAE環境水資源省の海洋資源研究センターと共同で、その効果を検証します。

今般、その第一段階として、当社が提供した日本国内製のレコサル製下水道管およびマンホール製品が現地に設置され、下水道用途の実証試験を開始しました。

本事業の推進により、産油国であるUAEにおいて、当社ひいては日本の石油産業の技術力が高く評価され、UAEと我が国との協力関係が強化されることが期待されます。

※ レコサルとは、130～150℃の硫黄に添加剤を加えて製造した改質硫黄に石灰灰等の微粉末を加えた「硫黄中間資材」と、砂、砂利等の骨材を混ぜ合わせ、型枠に流し込み徐冷して固めたコンクリート状の建設資材です。

セメントコンクリートに比べ、強度、耐久性(耐酸性、耐塩性)に優れており、日本ではすでに魚礁(藻礁)、排水路用U字溝、下水管、下水施設用防食パネル等として実用化されています。

なお、レコサルの高効率製造システムは財団法人石油産業活性化センター事業として開発したものです。

以上



レコサル製下水管



レコサル製魚礁ブロック